





Main project specification table with columns for item number, description, and technical details. Includes sections for general construction, electrical equipment, and safety measures.

Table for seismic design standards, including columns for equipment type, importance, and seismic level.

上層階の定義 2~6階建：最上階、7~9階建：上層2階、10~12階建：上層3階、13階以上：上層4階
中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの

水槽類には燃料小出槽を含む
重要機器 (配電盤 非常用発電装置 交換装置 直流電源装置 UPS装置
火災報知受信機 中央監視制御装置 通信総合盤)

2) 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

3) 設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(一財)日本建築センターを参考にする。

Table for ground resistance values, including columns for connection type, resistance value, and ground electrode type.

(連結の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)
(Eo, Eo1, Eo2, Eo3, Eo4, Eo5の場合、EBはD=10 L=1000 または W=30 L=900 以上とする)

ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものとす。
外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止処理を行う。

Table for asbestos removal, including columns for material content, specifications, and treatment area.

※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録業者を活用するものとする。
※ 官公署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。

Table for electrical and mechanical specifications, including lighting, power supply, and equipment details.

Table for fire and safety specifications, including fire alarm, fire extinguishers, and safety equipment.

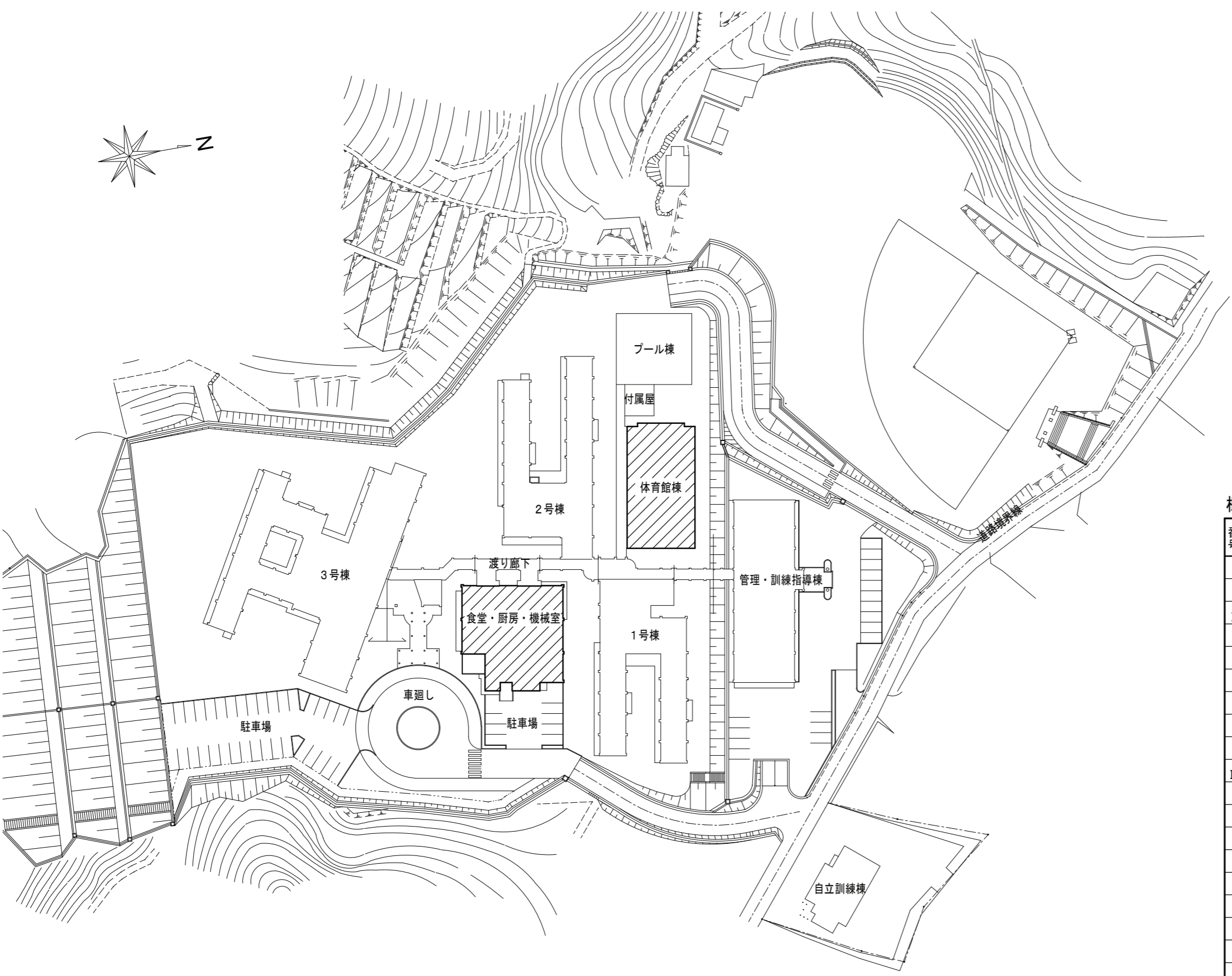
Table for television and audio specifications, including TV reception and audio equipment details.

Table for lighting specifications, including lighting fixtures, controls, and power requirements.

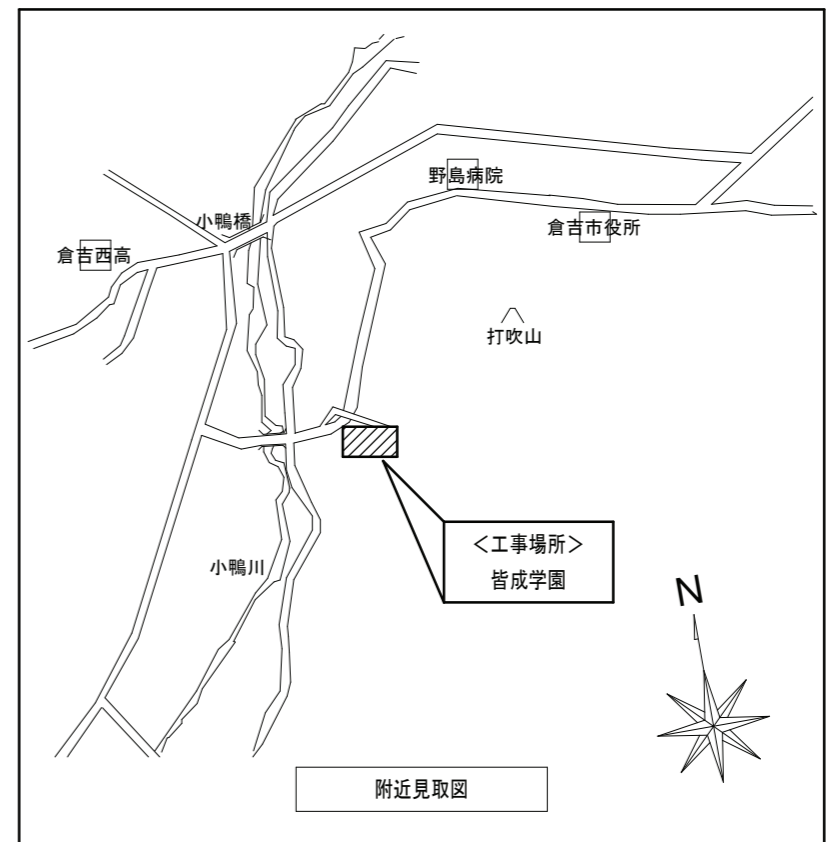
Table for fire and safety equipment specifications, including fire extinguishers, fire alarms, and safety signs.

III. 機材
工事に使用する機器及び材料は、図面に仕様等が明記してあるものを除き、原則として標準仕様書に規定するもの及び(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による。

**工事概要**  
**【体育館棟】**  
 ・アリーナに個別パッケージエアコン7組新設（別途工事）に伴う電気設備改修を行う。



配置図 S=1:1000 改修範囲を示す。

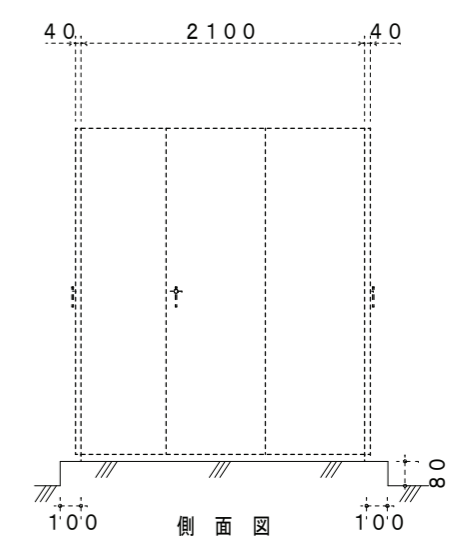
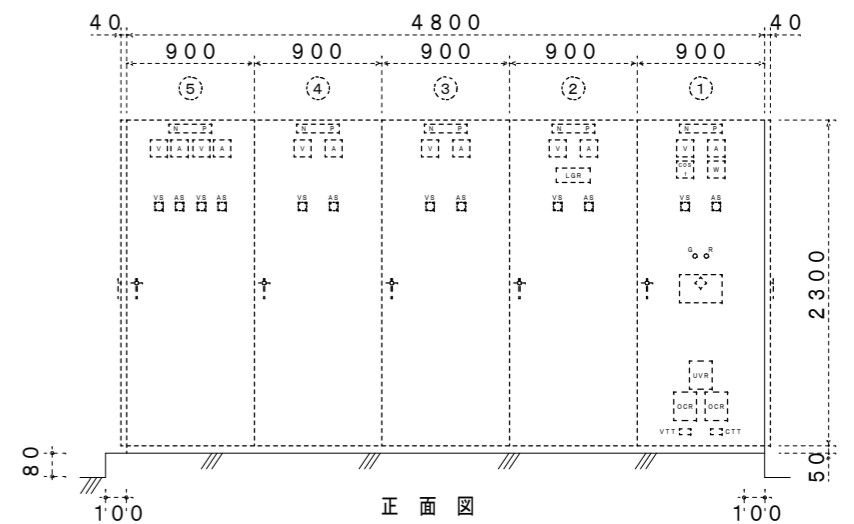
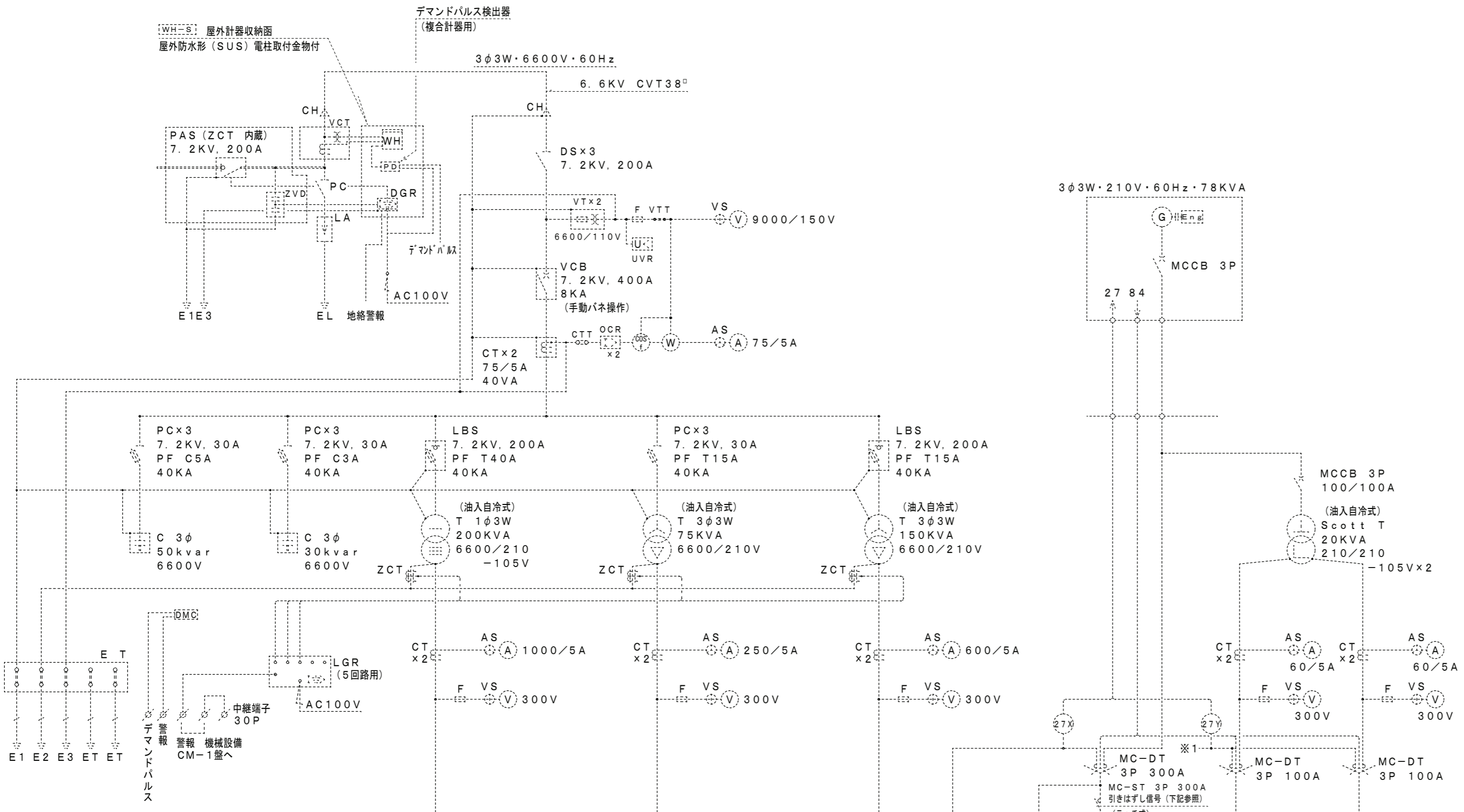


概略工事工程表（参考）

番号	名称	6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月	
		15日	30日	15日	31日	15日	31日	15日	30日	15日	31日	15日	30日	15日	31日	15日	31日	15日	28日
					夏休み										冬休み				
I	機械設備工事(別途)				※屋内作業・騒音作業不可										※屋内作業・騒音作業不可				
	仮設・準備工事	準備工(施工計画、施工図等作成)			アスベスト調査		天井点検口設置・調査												
	冷暖房設備工事			エアコン発注 (納期約1.5ヶ月程度)		RC基礎打設			機器取付・配管・配線等工事										
															試運転・各種検査				
															書類作成・付付け				
															完成検査				
II	電気設備工事																		
	仮設・準備工事	準備工(施工計画、施工図等作成)																	
	動力設備工事								配管・配線等工事										
	受変電設備工事							工事・RC基礎打設							設備設置・試験調整				
															試運転・各種検査				
															書類作成・付付け				
															完成検査				

(備考) ※本工程表は、設計段階で想定したものである。本工程にかかわらず、工事受注者は施設管理者・監督員と十分協議の上、工程を決定すること。  
 ※エアコン等の納期は設計時のものであり、実際は変更になる可能性がある。契約後、速やかに別途機械設備工事業者へ確認し、工程に影響が出る場合は監督員に報告すること。  
 ※ 部は、入所者が通学する倉吉養護学校の夏休み・冬休み期間(見込み)を示す。  
 ※ 部及び「土曜日」「日曜日」「祝日」は入所者が日中にアリーナを使用するため、原則として屋内作業不可とする。但し、施設管理者の了解を得た場合は、この限りではない。  
 ※屋内作業は、原則として 部以外の平日日中とし、施設管理者と作業日時を調整すること。  
 ※屋外作業は、 部も作業可とするが、騒音の発生及び施設利用者の安全に十分配慮し、施設管理者と作業日時を調整すること。  
 ※11月に文化祭が開催される予定のため、施設管理者と作業日時を調整すること。





キュービクル参考姿図

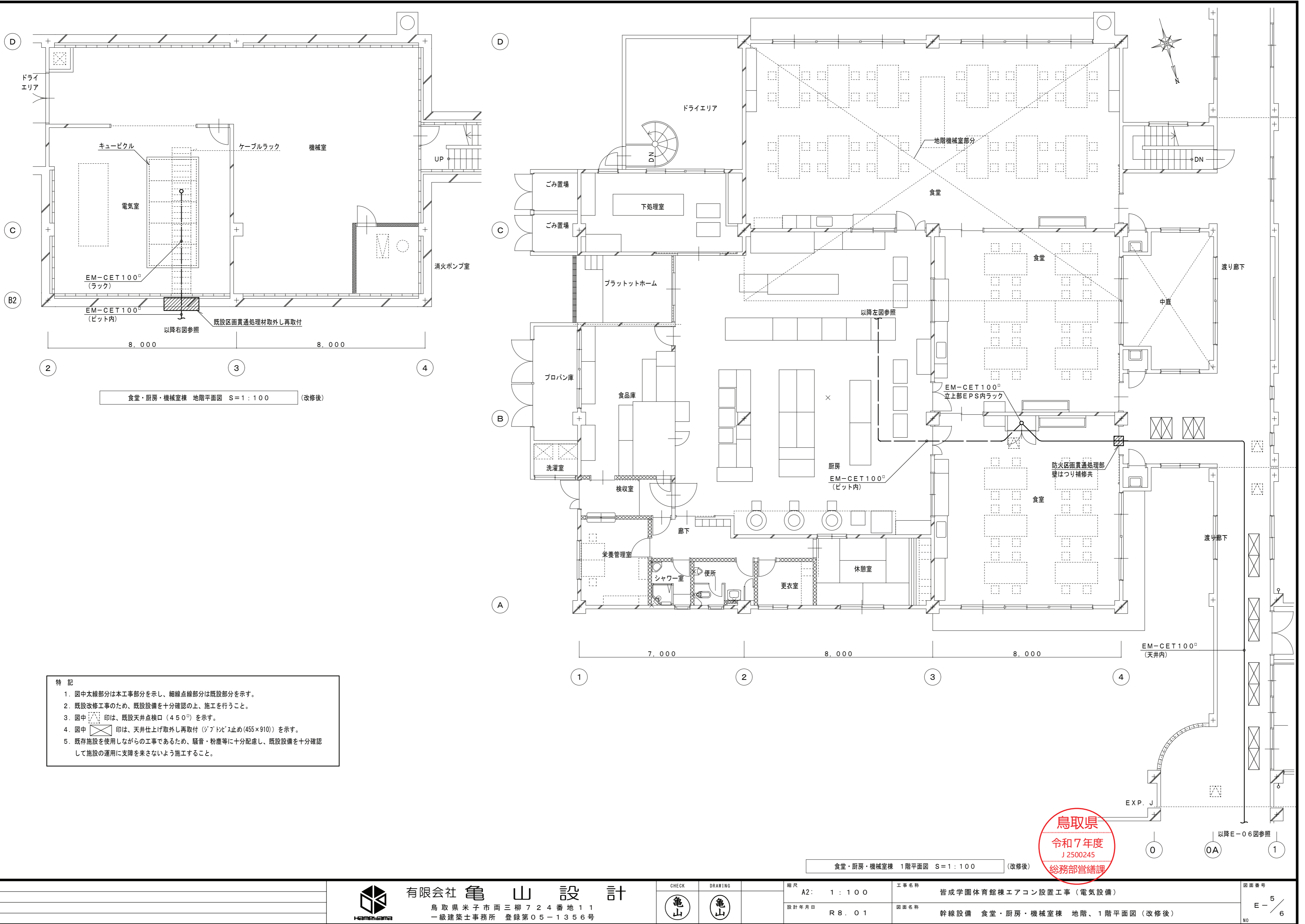
幹線NO.	MCCB容量	AF/AT	ケーブル径	容量	負荷	負荷名称	備名称
L1	CV-T 3	225/175	CV-T 100 <sup>□</sup>	26.7	49.3	管理棟 LMA-11	管理棟
L2	CV-T 3	225/175	CV-T 100 <sup>□</sup>	26.2	16.0	管理棟 LMA-21	管理棟
L3	CV-T 3	225/200	CV-T 100 <sup>□</sup>	34.5	7.7	重畳(生糸) LMB-11	重畳(生糸)
L4	CV-T 3	225/200	CV-T 100 <sup>□</sup>	33.1	7.7	重畳(混合) LMC-11	重畳(混合)
L5	CV-T 3	225/150	CV-T 60 <sup>□</sup>	27.0	7.7	食堂厨房 LMD-11	食堂厨房
L6	CV-T 3	50/30	CV-T 8 <sup>□</sup>	1.1	6.7	食堂厨房 LD-B1	食堂厨房
L7	CV-T 3	225/200	CV-T 100 <sup>□</sup>	33.9	13.2	一般棟 LMF-11	一般棟
L8	CV-T 3	225/150	CV-T 100 <sup>□</sup>	24.4	6.7	一般棟 LF-12	一般棟
L9	CV-T 3	100/100	CV-T 38 <sup>□</sup>	12.3	4.0	屋体他 LMG-11	屋体他
L10	CV-T 2	50/20	CV 5.5 <sup>□</sup> -2C	5.5	4.0	DGR電源	DGR電源
P6	CV-T 3	400/250	CV-T 100 <sup>□</sup>	26.7	49.3	食堂厨房 CM-1	食堂厨房
P1	CV-T 3	100/75	CV-T 22 <sup>□</sup>	2.3	16.0	管理棟 LMA-11	管理棟
P2	CV-T 3	225/150	CV-T 100 <sup>□</sup>	16.0	7.7	管理棟 EV	管理棟
P3	CV-T 3	100/75	CV-T 22 <sup>□</sup>	7.7	7.7	重畳(生糸) LMB-11	重畳(生糸)
P4	CV-T 3	100/75	CV-T 22 <sup>□</sup>	7.7	7.7	重畳(混合) LMC-11	重畳(混合)
P5	CV-T 3	400/300	CV-T 60 <sup>□</sup>	76.3	13.2	食堂厨房 LMD-11	食堂厨房
P7	CV-T 3	100/100	CV-T 60 <sup>□</sup>	13.2	6.7	一般棟 LMF-11	一般棟
P8	CV-T 3	100/60	CV-T 38 <sup>□</sup>	6.7	4.0	屋体他 LMG-11	屋体他
P9	CV-T 3	100/60	CV 1.4 <sup>□</sup> -3C	4.0	4.0	発電機充電機	発電機充電機
PG1	CV-T 3	100/100	CV 38 <sup>□</sup>	15.0	3.0	SP室(スプリンクラー)	SP室(スプリンクラー)
PG2	CV 3	50/50	CV 14 <sup>□</sup> -3C	3.0	3.0	CM-1室(暖房)	CM-1室(暖房)
PG3	CV 3	225/125	CV 5.5 <sup>□</sup> -2C	3.7	5.5	加圧ポンプ	加圧ポンプ
LG1	CV-T 3	50/50	CV 38 <sup>□</sup>	7.7	5.5	管理棟 LMA-21	管理棟
LG2	CV 3	50/40	CV 14 <sup>□</sup> -3C	5.2	1.0	重畳(混合) LMC-11	重畳(混合)
LG3	CV 3	50/20	CV 5.5 <sup>□</sup> -2C	1.0	6.7	食堂厨房 L-B1	食堂厨房
LG4	CV-T 3	50/40	CV 22 <sup>□</sup>	5.6	0.8	重畳(生糸) LMB-11	重畳(生糸)
LG5	CV 3	50/20	CV 5.5 <sup>□</sup> -2C	0.8	6.9	食堂厨房 LD-B1	食堂厨房
LG6	CV-T 3	50/50	CV 38 <sup>□</sup>	6.9	6.9	一般棟 LMF-11	一般棟

- 特記
1. 图中細線点線部分は既設再用部分を示す。
  2. 图中   印部分は、改造部分を示す。
  3. 施設を使用しながらの工事のため、停電時間を最小限に出来るよう努めること。
  4. 停電作業日時は、施設運営に支障を来さないよう、施設管理者と打合せの上決定すること。

既設キュービクル改造結線図

予備スペースに取付のこと。





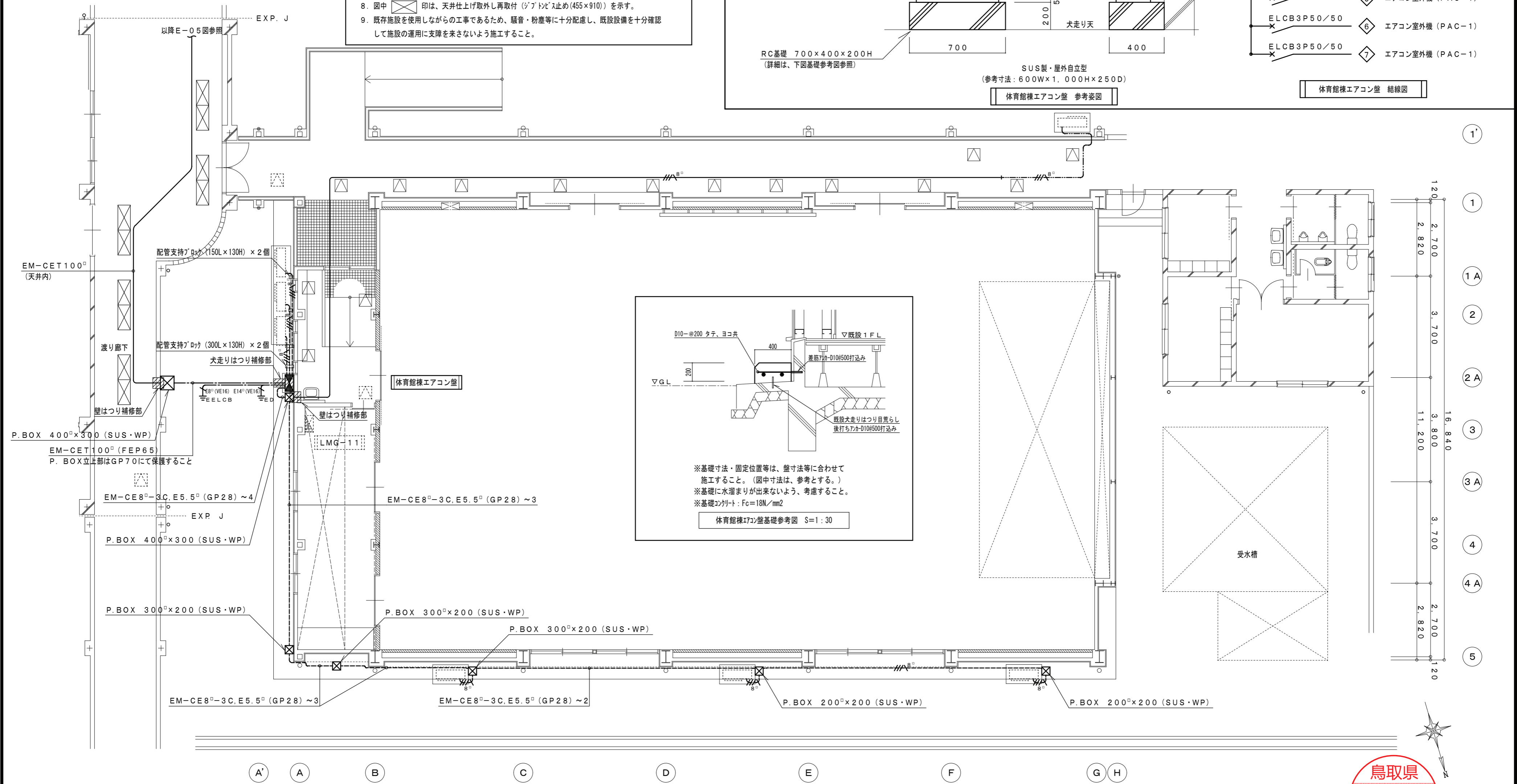
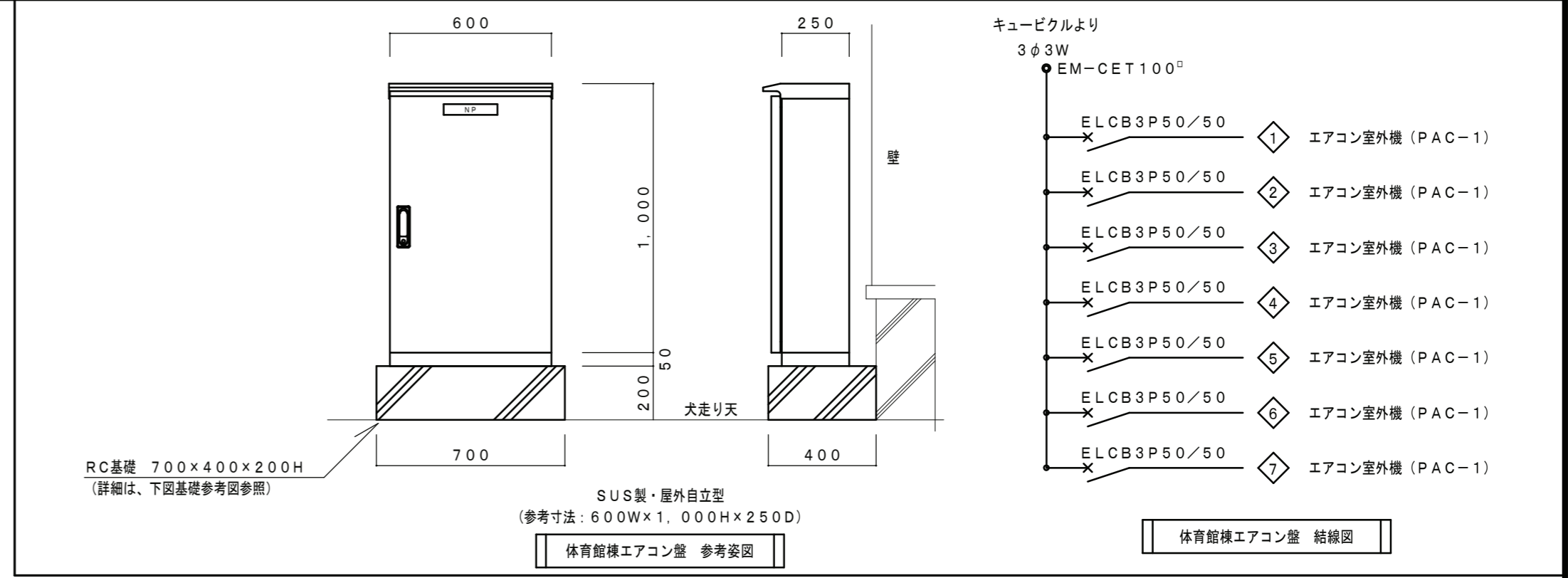
食堂・厨房・機械室棟 地階平面図 S=1:100 (改修後)

食堂・厨房・機械室棟 1階平面図 S=1:100 (改修後)

- 特記**
1. 図中太線部分は本工事部分を示し、細線点線部分は既設部分を示す。
  2. 既設改修工事のため、既設設備を十分確認の上、施工を行うこと。
  3. 図中 印は、既設天井点検口 (450φ) を示す。
  4. 図中 印は、天井仕上げ取外し再取付 (シフトビス止め(455×910)) を示す。
  5. 既存施設を使用しながらの工事であるため、騒音・粉塵等に十分配慮し、既設設備を十分確認して施設の運用に支障を来さないよう施工すること。



- 特記
1. 図中記入なき配線は、下記による
    - EM-CE8<sup>□</sup>-3C, E5.5<sup>□</sup> (GP28) 露出
    - EM-CE8<sup>□</sup>-3C, E5.5<sup>□</sup> 天井内
    - EM-CE8<sup>□</sup>-3C, E5.5<sup>□</sup> 冷媒配管共巻き
  2. 厚鋼電線管の露出施工部分は溶融亜鉛メッキ仕上げとし、土中施工部分は防食テープ巻きとする。
  3. エアコン室外機への接続部分は、金属製可とう電線管にて保護すること。
  4. 屋外配管の柱施工部等の曲がり部分は、金属製可とう電線管にて保護すること。
  5. エアコン用ブレーカーサイズは、別途機械設備採用メーカーの仕様を確認の上決定すること。
  6. 電源線と制御線を共に冷媒配管共巻きにする際に、接触しないよう注意して施工すること。
  7. 図中 印は、既設天井点検口 (450<sup>□</sup>)、 印は別途機械設備工事設置天井点検口 (450<sup>□</sup>) を示す。
  8. 図中 印は、天井仕上げ取外し再取付 (ジブトビス止め(455×910)) を示す。
  9. 既存施設を使用しながらの工事であるため、騒音・粉塵等に十分配慮し、既設設備を十分確認して施設の運用に支障を来さないよう施工すること。



体育館棟 1階平面図 S=1:100 (改修後)

鳥取県  
令和7年度  
J2500245  
総務部営繕課